

NHKさいたま放送局

「子どもを守る」プロジェクト

NHKさいたま放送局

放送部 永野 麻衣

さいたま西営業センター 塩澤 荘文（プロジェクトリーダー）

2021/9/30

NHK

①NHKさいたま放送局「子どもを守る」プロジェクトについて

～プロジェクトの目的・取り組み～

(NHKさいたま放送局さいたま西営業センター 塩澤 荘文)

②ラジオのサードプレイス化について

(NHKさいたま放送局放送部 永野 麻衣)

NHKさいたま放送局について



ラジオ波(FM)

FMの電波を有している
⇒平日の昼間に番組を放送

テレビ波

県域放送の電波はなし
⇒地域情報の発信は、
1都3県・関東甲信越・全国のいずれか



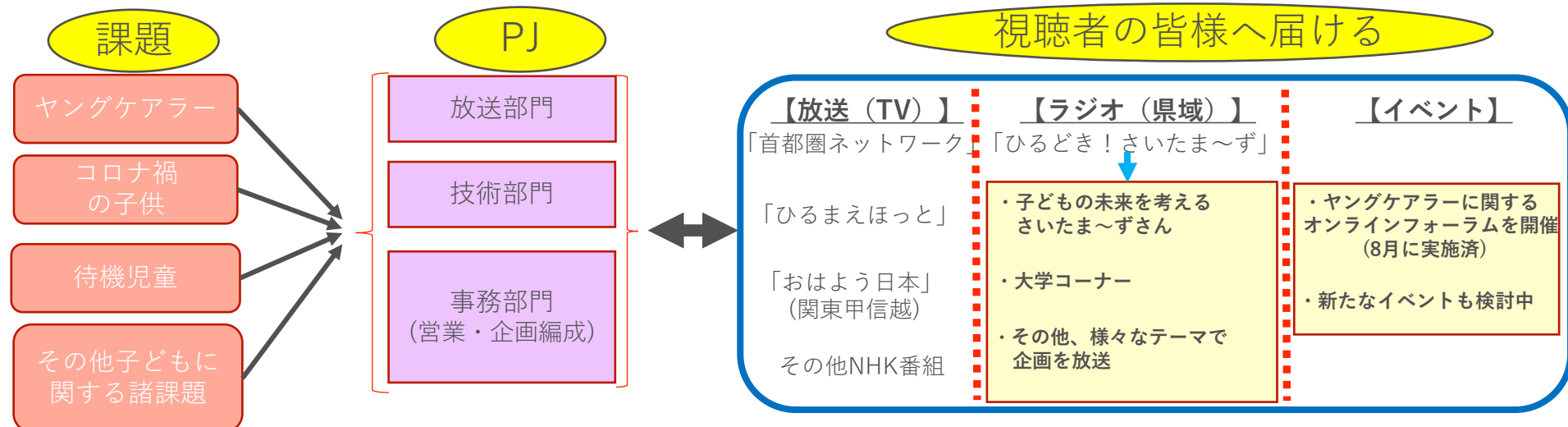
番組名 : ひるどき! さいたま〜ず

放送日 : 火~金 午前11時~OA

番組概要 : 埼玉に暮らし、埼玉を誇りに生きる「さいたま〜ず」の皆さん
に向け、埼玉の情報を発信し、埼玉の良さを見つめる番組

「子どもを守る」プロジェクトとは

子どもに対する虐待やいじめ、貧困、そして子育て・福祉など地域が抱える諸課題から今の社会を考え、地域のハブとなり課題解決に向けて取り組む。前年度から継続して「ヤングケアラー」「学びの場を守る」などをテーマに展開。



20人を超える職員が当プロジェクトに加入

放送部門が取材したものを事務部門・技術部門の職員も一体となり届ける

さいたま放送局の全部門が連携して地域サービスへ注力

コロナ禍・勤務場所により対面打合せは困難だが、オンラインツールを活用して活動進捗を都度共有し、必要に応じて柔軟にオンライン会議を実施するなど、メンバー間の情報濃淡も防いでPJメンバーが同じ方向を向いた活動。

①ラジオを子どものサードプレイス化に！

永野記者より後ほど詳しく説明

②大学生のラジオ出演

県内の大学の学生に出演してもらうことで、大学生の声を地域に届ける。
コロナ禍の悩みや学生生活を話してもらったことも。

③オンラインフォーラム

8月にオンラインフォーラムを開催。

支援の現場を通じて感じるヤングケアラーの子どもたちの姿、
取材で感じる疑問や課題などについて、
実際に支援を行っている支援者と、担当記者で対談。

参加者には自治体の担当者や専門家の方々など。

